

Medtronic

Engineering the extraordinary

注)このリリースは、Medtronic Asia Pacific Headquarters(シンガポール)が現地時間 2021 年 10 月 14 日に発表したプレスリリースを日本の報道機関向けに翻訳したものです。英文プレスリリースは、[こちら](#)をご参照ください。なお、本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英文プレスリリースが優先します。

2021 年 10 月 19 日
日本メドトロニック株式会社

報道関係各位

メドトロニック、ヘルスケアテクノロジーの未来へ 前進させる、業界初となるアジア太平洋地域の Open Innovation Platformに最大5,000万米ドルの投資を提案

今後 5 年間で人材や技術の開発に重点を置いて投資

2021 年 10 月 14 日 — ヘルスケアテクノロジーのグローバルリーダーである Medtronic plc (NYSE: MDT 以下、メドトロニック) は本日、Medtronic Open Innovation Platform (以下、Medtronic OIP)をシンガポールで立ち上げたことを発表しました。Medtronic OIP はシンガポールを拠点として、アジア太平洋地域 (以下、APAC 地域)におけるメディカルテクノロジーおよびデジタルヘルス分野の能力開発、パートナーシップ、スタートアップ企業のネットワーキングを通じて、ヘルスケアのエコシステムに参画するさまざまなステークホルダー間の、ヘルスケアテクノロジーにおける戦略的コラボレーションを実現します。

APAC 地域特有のヘルスケアニーズに焦点をあてた、これまでにないこのプラットフォームは、シンガポール経済開発局(以下、EDB)の支援を受けて運用されます。これによりメドトロニックと EDB は、データ、AI、オートメーションを活用し患者さんのニーズに対応できる人材や技術開発を支援することが可能になります。

メドトロニックと EDB の基本合意書(MOU)の調印式において、メドトロニック APAC 地域 President のクリス リーは次のように述べています。

「シンガポールは、これまでもメドトロニックが製造施設と APAC 地域本部を置く戦略的なハブでしたが、今回 Medtronic OIP の中核拠点にもなりました。APAC 地域におけるデジタルヘルスケアのイノベーションを主導するという当社のビジョンに沿って、EDB のサポートを得てこのプログラムに取り組み、ヘルスケアテクノロジーを牽引し、医療の困難な課題に対処していけるものと期待しています。」

MOU 調印式に臨んだ EDB のシニアバイスプレジデント兼医療担当責任者の Wan Yee Goh 氏は、次のように述べています。

「アジア太平洋地域のオープンイノベーション基盤として初となる Medtronic OIP をシンガポールに設立するというメドトロニックの決定は、活発なイノベーションとビジネスのハブとして、シンガポールが APAC 地域の主導的な役割を果たしていることの表れと言えます。この数年、APAC 地域ではヘルスケアテクノロジーやデジタルヘルス関連のスタートアップが増加し、200 社近い新興企業が誕生しています。Medtronic OIP によって、高齢化の進行を含め、地域の医療ニーズの高まりに対応できるしっかりとした体制がシンガポールに整えられると同時に、市民のために将来性のある新たな雇用機会が創出できます。ヘルスケアは引き続き、シンガポール経済における重要な柱の 1 つであり、メドトロニックと協力して、この分野におけるイノベーション能力を強化していけることと期待しています。」

また、Medtronic OIP の一環として、APAC 地域イノベーションチャレンジプログラム、Medtronic APAC Innovation Challenge (以下、MAIC) も本日よりスタートし、APAC 地域の企業による革新的なヘルスケアテクノロジーソリューションを、「人生を変えるような技術 (Life Transforming Technologies)」、「世の中により良い結果をもたらす (Better Outcomes for All)」、「人を第一に考えたエクスペリエンス (Experiences That Put People First)」、「インサイトに基づいた治療法 (Insight Driven Care)」の 4 部門で募集します。

MAIC では、選考を勝ち抜いた企業がメドトロニックと協力して APAC 市場への参入を加速します。チャレンジの最終選考会は、2022 年の第一四半期に予定されている Medtronic Asia Innovation Conference との同時開催を予定しています。MAIC の最終選考は 2022 年第 1 四半期に開催される Medtronic Asia Innovation Conference と並行して実施する予定です。

上位 5 社のスタートアップ企業には、提案されたメドテックまたはデジタルヘルスソリューション製品を共同で商業化するサポートや、商業化の試験的運用を支援する費用として、最大 20 万米ドルが授与されます。

MAIC に加え、シンガポールの APAC 本部に、メドトロニック初の Digital Medtronic Innovation Centre (dMIC) を開設予定です。完成後は、製品や治療法のイノベーションを総合的に体験できるコラボレーションスペースを提供していく予定です。

メドトロニックの APAC 地域 President のクリス リーは、次のように加えて述べています。

「スタートアップ企業と共有する起業家精神を礎に、私たちは新しいアイデアを育て、革新的なエコシステムを強化し、コラボレーションを実用的な成果に変えることができます。メドトロニックは、70 以上の疾患領域にわたる大規模かつ多様なポートフォリオを持っており、スタートアップ企業やイノベーターにと

って最高パートナーです。これは、AI、ロボティクス、オートメーション、IoT、およびデジタルヘルスに焦点を当て、世界的なヘルスケアテクノロジーのリーダーになるという、メドトロニックの大胆な目標に基づいた、大胆な新ブランドとも合致しています。」

EDB とメドトロニックは、リーダー育成プログラム TalentX SG+を 2019 年から実施するなど、長期にわたり関係を構築しています。シンガポールで展開するこの独自のプログラムは、社内のトップ人材を発掘し、1 年任期のポジションを経験することで、APAC 地域の諸国で様々な事業に関わる機会を提供するものです。また、メドトロニックは最近、EDB の支援を受けて、サプライチェーンの予測と例外計画プログラムに基づいた Intelligent Supply Chain Planning Hub を設立、サプライチェーン関連の優れた人材や能力の開発と獲得を目的としています。

Medtronic APAC Innovation Challenge (MAIC) では 10 月 14 日から 11 月 26 日まで応募を受け付けております。MAIC について詳しくは <http://maic.medtronic.com> をご覧ください。

【メドトロニックについて】

大胆な思考。より大胆な行動。私たちはメドトロニックです。

ヘルスケアテクノロジーをグローバルにリードし、人類が直面している多くの困難な健康課題に積極的に取り組み、ソリューションを探し、見つけ出します。情熱を持った 9 万人以上の従業員からなるグローバルなチームを団結させているのは、「人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす」という私たちのミッションです。

私たちは、多様な知識、飽くなき好奇心、そしてそれを必要とするすべての人を助けたいという思いを原動力に、革新的なテクノロジーで、1 秒に 2 人の人々の生活を、毎時間、毎日、変え続けていきます。メドトロニックは、インサイト(洞察)に基づいた治療法の提供、人を第一に考えたエクスペリエンス、そして世の中により良いアウトカム(結果)をもたらすことに注力していきます。

私たちは何ごとにもエンジニアのマインドを持って、想像を超えるものを創り出します。

Web サイト: www.medtronic.com